

しわネット

No.739
2008

3

平成 20 年 3 月 12 日発行
岩手県●紫波町
〒028-3390
紫波町日詰字西裏 23-1
印刷・川嶋印刷株式会社



2月29日からの3日間、日詰商店街にある平井邸で「おひな祭り」が開かれました。大正時代には原敬も訪れたというだけあって、初日から団体ツアーが詰めかけるほどの大盛況。(株)よんりん舎が、町内14世帯から享保びななどを借り集め初めて開催したもの。着物を着る会や、ボランティアガイド「しゃ・べる」も応援に駆け付けていました。



寒さゆるむ春に、
ひなたたちもほほ笑む

特集

一緒に考えようまちづくりのこれから

山王海ダムから
水の大切さを学ぶ 02

～ダムが果たす役割と、町の歴史との関わり～

教育振興だより 32号 04

4月1日より紫波町市民参加条例が施行されます 08

平成20年度 すこやかカレンダー 12

環のくに「環境への意識を高めた50人」 16

gogo 公民館「佐比内公民館」 16

元気はつらつ健康メモ「このマークを知っていますか？」 17

子育て情報総合案内 19

行ってみよう「志賀理和気神社」 24



シリーズ特集 第11弾

一緒に考えよう!

まちづくりのこれから

山王海ダムから 水の大切さを学ぶ

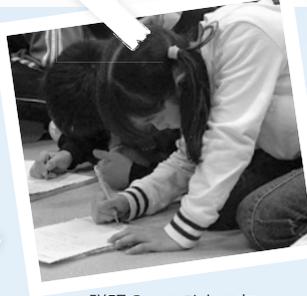
赤石小学校の
みなさん

～ダムが果たす役割と、町の歴史との関わり～

環境に関してさまざまな取り組みを行っている紫波町。子どもたちにも、町施設の見学や、環境について考える学習を推進しています。今回は、赤石小学校のみなさんと一緒に、町の水環境を守るダムについて学びました。



水げんかの話に思わす表情がこぼれます



説明の一つひとつを
しっかり記録



赤石小学校(齋藤博司校長・児童数四百六人)の四年生のみんなが、環境学習として「山王海ダム」を見学しました。見学の前に、町の自然豊かな暮らしを作る水と田んぼの役割を学習。同時に、山王海ダムとダムにまつわる町の歴史を紙芝居で学んだ様子から、紹介しましょう。

水が果たす役割と 山王海ダムの歴史を学ぶ

山王海ダム見学に先立ち、四年生七十二人は「水の流れ」という大きなテーマについて出前授業を受けました。教えてくれたのは、盛岡地方振興局農政部の小笠原さんほか三人です。
お話は「水の世界と田んぼのはたらき」「水の循環について」など、小さなテーマに分けて進められました。人間の体の七割は水であること。雨がダムの水になつて発電や生活用水に使われ、やがて海に流れ出て、海では水蒸気から再び雨になることなど

を知りました。

そして、山王海ダムができたわけを、紙芝居「耳かけ稲荷と水げんか」で学びました。大正十三年、志和稲荷のところで二つに分かれていた川の水を、滝名川流域(志和・赤石方面)と高水寺堰(水分・古館・日詰方面)とで奪い合った「水げんか」のいきさつから、この争いを鎮めるためにダム建設を決意し、山王海地区の住民を説得した当時の藤尾村長さんのこと。ダム建設が決まり、ダムに沈む地区の人たちは現在の南山王地区に移住したことを学びました。

おしえてくれた人



盛岡地方振興局農政部
小笠原亮子 さん(写真右)

歴史を知らう!

水争いの際に耳が欠けたキツネは、今も志和稲荷にまつられています

ダム 疑問質問

Q ダムの水があふれるなど、心配なことはありませんか？

A 雨が降り続いて水位が上がると、水を放流します。安全のため、警報機も設置しています。

Q ダムの限界水位はどれくらいですか？

A 標高302m。ダムの底からだると35mです。

Q 雪解けの時の放水量はどれくらい増えますか？

A いつもの3倍くらいになると思います。



放流量を操作する
管理事務所



大きなダムを
前にして受講

おしえてくれた人



「みどりネット山王海」

鷹觜 孝好さん(右)
熊谷 光浩さん(左)



ダムの水を取り込む
左岸取水塔



いざ！見学！



さあ、ダム見学へ 大きさにびっくり！

ダム見学の当日。四年生のみならず、まずダムの大きさにびっくり。管理事務所では「みどりネット山王海」の鷹觜さん、熊谷さんがお話をしてくれました。

昭和二十七年に完成したダムは、平成十三年に新しくなりました。ダムの役割は、農地が水不足にならないよう水をためること。さらに大雨による洪水を防ぐ効果も。貯水量は約三千八百万立方メートル(東京ドーム二十九個分)だと説明すると、声をあげて驚く子どもたち。また、花巻市石鳥谷町の葛丸ダムと水を行き来させる、世界でも珍しい「親子ダム」だということも知りました。

みんなの感想

内館快海くん

「取水塔で使う機械がすごかったです。春になって雪解け水がたくさん流れているのを見たいです」

佐川響優くん

「親子ダムのトンネルの働きがわかり、おもしろかったです。取水塔の床下がすぐ水だったので、びっくりしました」

その後、子どもたちは管理事務所を見学。中では毎日のダムの状況を調べたり、放流量をコントロールしたりしています。次はダムの取水塔へ。ここでは、滝名川へ水を流す仕組みや、その操作方法などを聞きました。子どもたちはこの見学で、ダムが人々の生活を守っていることがよく分かったよかったです。

清らかな水を守り、 環境を守ります

山王海ダムは三百年にわたる水争いの歴史から生まれたものですが、町の環境はこの清らかな水によって守られ、さらにこの水が田畑を潤し、地域の作物を育てています。町の自然や食の安全が守られているのは、かつて町のために犠牲をはらった人たちのおかげでもあります。

町では、このことを忘れずに未来に伝え、かつ環境を守る取り組みを続けていきます。一年間「まちづくりのこれから」を、愛読いただき、ありがとうございました。

教育振興だより 32号

教育振興運動とは、子ども、親、教師、地域社会、行政の5者が力を合わせ、地域の教育課題の解決に取り組む教育運動のことです。子どもたちの「生きる力」をはぐむため、地域の特色を生かしたさまざまな活動を取り入れ、幅広い運動を各地区の実践協議会で展開しています。

願 い

子どもたちの学力向上、健全育成、健康安全

5者とその責任（5R運動）

- 子ども 子どもの学習意欲の高揚
- 親 家庭教育の振興
- 教師 学校教育の充実
- 地域社会 地域社会における教育環境の醸成
- 行政 教育条件の整備

具体的運動主体 各地区教育振興運動実践協議会

紫波町教育振興運動推進委員会
(事務局：生涯学習課 ☎672-3362)

本年度の中高生社会参加活動も各実践班で中学生が中心となって、地区運動会やお祭りの運営に参加し、資源回収などを行って地域の一員として活動しました。実践交流集会は11月30日に紫波第三中学校を会場にして行い、各地区の代表が活動内容と成果について発表しました。その中から古館地区中陣実践班の発表を紹介します。

中高生社会参加活動 実践交流集会から

『地域交流を通じて』

紫波第一中学校 三年

古館地区 千葉愛里沙



「いこいの家」の取り組みについて発表します。

打ち合わせの時の「いこいの家」の

活動について説明を受け当日の役割分担について話し合いました。「いこ

いの家」というのは、町の社会福祉協議会の地域における活動として長年取り組んでいる活動で、一人暮らしのお年寄りを公民館に招待して食事やゲームを通じて交流を図っているということ、その時初めて知りました。

当日は、女子は食事の準備を、男子は公民館周辺のごみ拾いを行いました。大勢のお年寄りの人たちがお見えになりました。観光交流協会の「しゃ・べーる」の皆さんが、中



紫波三中生も加わって
勇壮な四ツ堰鹿踊が披露
されたアトラクション

地区	発表テーマ	学校学年	発表者名	活動内容
日 誌	私と社会参加活動	紫波一中3年 紫波一中3年	高橋 玲 滝野 千流	日誌祭り、地区民運動会、運動公園のごみ拾いクリーン作戦、日誌祭り、地区民運動会
赤 石	社会参加活動を通して思ったこと	紫波一中3年	北條 義了	花壇作り、子ども会キャンプ手伝い、地区民運動会、クリーン作戦、地区家庭バレーボール大会、子ども会資源回収手伝い
古 館	地域交流を通じて	紫波一中3年	千葉愛里沙	中陣祭出店手伝い、いこいの家手伝い
水 分	社会参加活動を終えて	紫波三中3年	藤原 彩加	防犯講演会、地区民運動会、公民館清掃
上平沢	山車は生きている	紫波三中3年	小田島 匠	地区民運動会、行灯の絵付け、志和八幡宮山車製作手伝い
片 寄	地域とのきずな	紫波三中3年	松岡 美穂	地区民運動会、灯籠立て、資源回収、公民館清掃
彦 部	彦部地区教振および中高生社会参加活動実践報告	紫波二中3年	野村 文華	スポーツ講演会、公民館清掃、地区民運動会、大巻堤鳴神社祭典、ふれあいサイクリング、あらえびす記念館整備、クリスマスコンサート
星 山	一つ一つのふれ合いを大切に	紫波二中3年	七木田 勲	スポーツ講演会、活き生き大学グランドゴルフ大会手伝い、地区民運動会、鏡森神社祭典
佐比内	地域から学んだこと	紫波二中3年	高橋 柚香	地区民運動会、合同資源回収、交通安全テント作戦手伝い、救急法講演会、金山祭、フルーツの里まつり手伝い、奉仕活動、しめ飾り作り、卒業を祝う会
赤 沢	社会参加活動を通して	紫波二中2年	及川 隼	地区民運動会、合同合宿、児童館の草取り、公民館清掃
長 岡	環境問題に取り組んで!	紫波二中3年	北田 脩真	森の環境教室、地区民運動会、環境学習会、奉仕活動



「いこいの家」での配膳の様子

陣地域の発祥や歴史、町の物産など分かりやすくお話くださり、私たちもとても勉強になりました。その後、みんなで食事を取りまし



た。町でとれた材料を使い、愛情のこもったおいしい料理でした。ゲームもしました。みんな真剣にやり大笑いでした。

「いこいの家」の活動を通じて、地域のことを知ることができたこと、人生の大先輩であるお年寄りに敬意を持って交流できたこと、地域の人たちが自分の地域の人たちに手を差し伸べていることに気づいたことが大きな成果でした。この活動を通じて全員が「大事な何か」を感じ取ることができたので、みんなが何を感じたか話し合ってみれば良かったと思います。

(抜粋)

交流集会は各実践区の代表が企画委員となって運営しています。集会を通しての感想を紹介します。

ぼくは、交流集会の当日の何カ月も前から企画委員として活動してきました。はじめは、正直なんとなく選ばれたから最低限自分の仕事をやっていけばいいのだという思いがありました。でも実際に企画して交流集会を行ってみて、やってよかったなと思いました。自分たちで企画して交流集会を支え、同じ地域の中学生の仲間が発表を行う。そしてみんなで自分の地域を見直し、これからを考える。人生でそう何回も経験できないすばらしい行事に企画委員として参加できて本当によかったです。これから自分の生まれ育ったこの地域に貢献できるように精一杯がんばりたいです。

紫波第二中学校 三年

星山地区 上野 壘

家庭教育の支援から

本年度は、多くの地区で運動の一環として、
家庭教育の充実を図るための行事を実施しました。



三世代みす木だんごに集う
(彦部地区)

彦部地区は、一月十二日に彦部公民館で「三世代みす木だんごに集う」を開催しました。当日は地域に伝わる風習を教わったあと、大巻老人クラブ寿楽会の指導でだんごを作り飾り付けました。



雫石高校生による保健劇
(赤石地区)

赤石地区は、十一月四日に赤石小学校で県立雫石高等学校の保健委員会を招いて、赤石地区親子ふれあい教室保健劇「とびらの向こうに」を鑑賞しました。はじめが絶対だめであることや命の大切さを学びました。



自然と子どもについて話す
澤口たまみさん
(長岡地区)

長岡地区では、二月三日に長岡公民館で澤口たまみさんを講師に「自然から子どもたちが学ぶもの」という題で、子どもは命の大切さを自然の中から見つけていく、というお話を聞きました。



「バイオリンとピアノの調べ」
(赤沢地区)

赤沢地区は、一月三十日に赤沢小学校で熊谷バイオリン教室の熊谷啓幸さんを招いて、親子ふれあいコンサート「バイオリンとピアノの調べ」を開催しました。当日は親子や地域の人たち百十人がバイオリンやピアノの音色にじかに触れ、クラシックなどの音楽を鑑賞しました。

佐比内小学校 三年

多田 稚奈

私のわが家の憲法について報告します。

一つ目は「元氣よくあいさつをする」です。これは守ることができました。朝起きた時に、必ず「おはよう」と家族に言いました。家族も「おはよう」を返してくれました。また「おやすみ」のあいさつもよくできました。

二つ目は「一日一回お手伝いをする」です。私の仕事は、夕方にお店のドアのカギを閉めてカーテンを引くことです。この仕事は、時々さぼることがあったけどやるべきの方が多かったから、だいたい守ることができました。

三つ目は「整理整頓をする」です。出した物をつい片付けなかったことが多かったので守ることができませんでした。

この結果について、お母さんと話し合いました。そして「お片付けボックスを

作ったらどうだろう」と考えました。私は、それがあれば棚の上に物をごちゃごちゃおかなくてすむだろうと思いました。

そして、冬休みに実行してみました。お片付けボックスを使ってみたら、あっという間に片付けました。これからもこれを使っていこうと強く思いました。

「整理整頓をする」を来年もわが家の憲法にしてがんばりたいと思いました。

地区集会から

活動の集約として開催された地区の集会においてさまざまな団体から一年間の活動の成果を披露しました。佐比内地区では、小学生の各学級代表と各地区の親の代表が『わが家の憲法に取り組んで』と題して発表しました。その中から紹介します。

子ども教室で子どもの居場所づくり



お茶会で作法を学ぶ子どもたち（赤石こどもクラブ）

町では、子どもの居場所として、子ども教室を開催しました。この教室は、学校や公民館などに地域やボランティアの人を配置し、小学生が安全に安心して活動できる居場所を設け、放課後や週末に、スポーツや文化活動などのさまざまな体験活動や地域住民との交流を行うものです。

町では、赤石小学校（赤石こどもクラブ）、古館小学校（古館子ども教室）と、NPO紫波さぶり（さぶりこどもクラブ・日詰）で、土曜日を中心に学校の図書室を開放し、木工や手芸、パソコン、生け花などの趣味講座や、エレクトーンミニコンサートや読みかせ会などの文化活動を行いました。

子ども教室 ボランティア募集

本が好きな人、子どもが好きな人、学校が好きな人で、時間がちょっとある人は、土曜日の学校図書室のお手伝いやお楽しみ会のお手伝いをやってみませんか？

■募集条件

地域ボランティアや図書ボランティア、子ども支援に興味のある人ならどなたでも結構です。

■活動場所・時間

- ・古館小学校・赤石小学校の図書室
- ・NPO紫波さぶり（日詰字朝日田）
- ・主に土曜日（隔週）の午後1時～4時

■活動内容

- ・図書の貸し出し、子どもの見守りなど
- ・講座やお楽しみ会の手伝い

■募集期間

4月30日（水）まで

■申込・問合せ 生涯学習課 ☎672-3362



世界で1つだけのオリジナルプレートを作成（古館子ども教室）



お正月恒例のもちつき大会（さぶりこどもクラブ）

参加条例を施行します

まちづくりは皆さんが主役

「市民」とは 町内に住む人ばかりでなく町内の学校や事業所に通学や通勤する人、NPOやボランティアなど町内で活動される人、町内に事務所がある法人や団体の皆さんの総称です。

紫波町市民参加条例は、平成19年12月議会での審議を経て制定しました。自治と市民の関係を見直し、再構築するための仕組みやルールづくりを盛り込んだこの条例は、市民が主役となったまちづくりに取り組むための方法のひとつです。

◆市民の声を反映していきます

町では、いままでも審議会やまちづくり懇談会、町長への手紙など、いろいろな参加の方法を実施してきました。しかし、まちづくりに市民の声をもっと反映させて欲しいという要望も強くあります。

この条例は、行政の政策形成過程に市民の意見を反映させ、市民が自治に参加することをルール化したものです。市民参加は企画立案段階から実施や評価までの適切な時期に行なっていくきます。

◆協働へ向けた市民参加を

町では協働によるまちづくりを目指しています。現在でも「環境・循環基本計画」や「元

気はつらつ計画」などの実現に向けた協働の取り組みが進められています。市民参加では、皆さんの知恵や知識を出して話し合い情報を共有します。そこから、市民が主体となり、町の課題解決に取り組む協働社会が実現できていきます。

◆対象となる事項以外にも政策提案ができます

町が定めた対象事項以外に、政策について提案ができます。町で定める様式や期日に基づいて、みなさんが協働により実現したい政策についてご意見を募集する制度です。



条例 Q & A

Q 市民の意見は必ず反映されるのですか？

A 市民のご意見は尊重し、できるだけ反映するように努めますが、公平性、公益性、経済性、効率性などのいろいろな点を考慮していく必要がありますので、すべてを反映できない場合もあります。

Q 市民参加はいつどこで行われるのですか？

A 広報や町のホームページで年間の開催時期をお知らせします。また、各日程が近づきましたら詳細を改めてお知らせします。

Q 必ず何かに参加しなければならないのですか？

A 市民は参加をしないでも不利益な取り扱いを受けることはありません。しかし、まちづくりの主体者として進んで参加されることを期待します。

Q 市民参加と議会のかかわりはどうなるのですか？

A この条例は、行政の政策をつくる過程で、市民の意見を聞き、より良い政策づくりを目指すものです。今までどおり、町の政策を最終的に決定するのは、町民の代表である議会です。

4月1日から紫波町市民

こんなとき 市民参加の対象とは

- 総合計画の基本構想や基本計画のように基本的な事項を定める計画の策定または変更
- 循環型まちづくり条例や市民参加条例のように基本方針を定める条例や、市民に義務を課したり権利を制限する条例の制定または変更
- 広く市民の生活に重大な影響を及ぼす制度の導入または改廃
- 金額にかかわらず、市民に対して影響が大きい施設のうちで重要なものの設置や運営方針など

こんな方法で 複数の方法があります

市民の役割

- 自らがまちづくりの主体であることを自覚し、行動します。
- 自らの意見と行動に責任を持ち、合意形成に努めます。

行政の役割

- 市民の皆さんに分かりやすい情報を提供していきます。対象事項以外にも情報提供に努めます。
- 市民の意見や提案を誠実に受け止めます。
- 市民が参加しやすい環境をつくることに努めます。

市民会議

市民と町の機関または市民同士が学習しながら、自由な議論により市民の意見の方向性を取りまとめる方法です。



意見公募

町の機関が公表した内容について、書面などで意見を述べる方法です。(パブリック・コメント)



意見交換会

町の機関が対象事項の説明をして、直接意見を述べる方法です。



審議会等

審議会、協議会、懇談会などで、対象事項について意見や提言を求める方法です。



*アンケートや電子会議などその他の方法をとる場合もあります。

〈紫波町市民参加条例 前文〉

私たちは、郷土が育んできた歴史や文化を大切にしながら、子どもから高齢者まで一人ひとりが輝き、健康で心豊かな暮らしができる住みよい地域社会を願っています。

私たちは、暮らす人が住みよい町とは何かを考え、責任を持って、自主的かつ主体的にまちづくりに関わっていきます。

私たちは、お互いの信頼関係を築き、それぞれの役割を明らかにしながら協働を推進し、個性と魅力にあふれた町を目指し、ここにこの条例を制定します。



町職員の給与をお知らせします

町職員の給与は、国、県に準拠して町の条例、規則で定められています。町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、職員の給与、人数、福利厚生などについて、そのあらましをご紹介します。

1 人件費の状況

町の平成18年度一般会計歳出決算額による町長など常勤の特別職と一般職の職員に支払われた人件費です。この中には、水道事業などの公営企業などの職員や臨時職員、各種委員などに支払われた人件費は含んでいません。(単位:千円)

住民基本台帳人口 (平成18年度末)	歳出額 A	職員人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) H17人件費
19,331現在 34,456人	11,551,457	1,893,193	16.40%	1,945,116

2 一般職の給与費の状況

平成19年度一般会計当初予算からみた一般職の給与費です。町長などの特別職や公営企業、臨時職員などに支払われる給与、共済組合の負担金、退職手当などは含まれません。(単位:千円)

職員数 A	給与費			1人当り給与費(B/A)	
	給料	職員手当	計 B	19年度	18年度(参考)
238人	931,775	557,537	1,489,312	6,258	6,114

3 平均給料と平均年齢の状況

(平成19年4月1日現在・一般会計)

一般行政職と用務員などの技能労務職の平均給料月額と平均年齢です。

職 種	紫波町		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	323,933円	42.5歳	325,724円	40.7歳
技能労務職	303,086円	41.9歳	287,094円	48.8歳

4 一般職の初任給の状況 (平成19年4月1日現在)

職員の初任給を学歴別に表しています。

区 分	初任給	
	学歴	金額
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円

5 一般職の職員手当の状況

○期末・勤勉手当の状況 (平成19年度)

民間企業の賞与に当たるもので、支給割合は国と同じです。

区 分	6月期	12月期	計
期 末	1.400月分	1.600月分	3.00月分
勤 勉	0.725月分	0.775月分	1.50月分

○時間外等勤務手当 (一般会計) (単位:千円)

時 間 外 勤 務 手 当	年 度	支給総額	
		職員1人当たり支給年額	金額
	18年度	187	38,071
	17年度	257	54,802

○特殊勤務手当 (平成18年度・一般会計)

著しく困難な仕事などに携わる職員に支給するものです。

職員全体に占める手当支給職員の割合	9.40%
支給対象職員の平均支給年額	22,524円
手当の種類	8種類
主な手当の名称	税務手当、道路上作業手当 ほか

○扶養・住居・通勤手当の状況 (平成19年4月1日現在)

区 分	内 容	
扶養手当	配偶者	月額 13,000円
	配偶者以外の扶養親族	月額 6,500円
	配偶者がいない場合の1人目 *16歳~22歳の子は5,000円加算	月額 11,000円
住居手当	月額12,000円を超える家賃支払い者や自己が所有する住宅(取得後5年迄)に住む世帯主の職員に支給	
通勤手当	45,000円を限度とし距離に応じて支給(自家用車通勤の場合、片道距離に応じて28,400円を限度)	

6 特別職の報酬等の状況 (平成19年度)

区 分	報酬など月額	期末手当	
町 長	780,000円	6月期 12月期 計	1.60月分 1.75月分 3.35月分
副 町 長	610,000円		
議 長	338,000円		
副 議 長	275,000円		
議 員	248,000円		

7 一般職の職員数の状況 (各年4月1日現在) (単位:人)

区 分	職員数		対前年 増減数	19年増減理由
	18年	19年		
議 会	2	2		
総務企画	48	49	1	機構改革による増
税 務	18	17	△1	機構改革による減
民 生	69	66	△3	退職職員不補充減
衛 生	17	17		
労 働				
農林水産	23	19	△4	新規事業策定業務終了減
商 工	4	4		
土 木	18	17	△1	退職職員不補充減
教 育	39	39		
水 道	9	9		
下 水 道	11	11		
合 計	258	250	△8	

※公営企業等の職員を含み、特別職及び臨時職員等は含みません。

8 一般職の職員数推移 (各年4月1日)

区 分	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
職員数	282人	273人	272人	271人	265人	258人	250人

9 福利厚生事業の状況

町は、地方公務員法第42条に基づき、紫波町職員互助会を実施団体として、職員の健康維持、元気回復その他福利厚生事業を行っています。職員互助会の経費は職員からの会費と町が公費から負担する補助金で運営されています。

年 度	職員会費	町補助金
18年度	1,528,647円	853,607円
17年度	1,565,219円	1,293,880円

主な事業として、健康管理事業(健康診断事後指導会、人間ドック助成)、厚生事業(スポーツ大会、夏まつり参加)、給付事業(慶弔金、研修助成)を実施しています。なお、給付事業はすべて職員会費のみで行っています。

浄化槽の正しい利用 きれいな環境を守る



『管理型浄化槽』使用者講習会

紫波PFI浄化槽整備株式会社は、浄化槽がもたらす効果と正しい使い方についての講習会を二月二十三日(土)にラ・フランス温泉館で開催しました。

この講習会は、浄化槽を設置した世帯を対象に行われ、利用者が浄化槽について正しく理解することで、設置して良かったという満足度を高めてもらうことと、これから設置する家庭への普及促進を図るのが狙いです。



76人の参加者で会場はほぼ満席

昼食とバスの送迎も付いたことから、有料にもかかわらず見込み

を大幅に上回る七十六人が参加。すでに浄化槽を利用されている参加者から「とても快適な生活を送っています。浄化槽は微生物が活躍し水をきれいにしていることはよく知りませんでした。川を汚さないために微生物の働きを悪くする食用油は流さないように気を付けます」という感想も聞かれ、今後の成果が期待されます。



主催者の
富岡靖博代表取締役

生活排水が河川を汚す最大の原因

下水道課長 工藤 巧

全国四番目のPFI事業として管理型浄化槽の整備を進めてきました。現在二百四十四世帯の家庭が水

洗化となり、浄化槽設置の本来の目的である『水質保全』に大きく貢献しています。生活排水をそのまま川に流すことは水質汚濁の原因ですが、水洗化により環境は守られます。設置したほとんどの家庭では、水洗化に合わせて高齢者に優しい洋式便器に変えています。高齢化が進む今後に向けて大事なことと言えます。この講習会から正しい浄化槽の使い方を学び、まだ設置されていない方々に設置することの良さを紹介していただきたいと思います。

合併処理浄化槽の効果

県浄化槽検査センター
所長 高橋 豊

合併処理浄化槽を設置すると、くみ取り便所を使用し雑排水を川にそのまま流した場合には比べ、汚れの量は約七分の一になります。専門業者に維持管理を頼んでも、使う側の心づかいが欠けては合併浄化槽の性能を生かすことができません。台所からは野菜くずやてんぷら油は流さないでください。浄化槽は微生物の働きで汚水をきれいにしています、油を流すと微生物の働きが低下します。



参加者からの質問

Q 入浴剤や風呂、トイレの洗浄剤は使用しても大丈夫？

A 洗浄剤を大量に使うことは、浄化槽機能の著しい低下を引き起こします。洗浄剤は適量の使用を守りましょう。入浴剤も同様です。多量に入れると水に色が付き、水質検査などで確認が困難になるので注意してください。

●設置希望者は

管理型浄化槽設置を希望する人は、紫波PFI浄化槽整備株式会社にご相談ください。また、ご要望に応じて、個別、または地域ごとに説明会や相談会を開催します。

◆問合せ 紫波PFI浄化槽整備(株) ☎672-2756

●融資あっせん制度

管理型浄化槽設置に伴う排水設備工事費100万円を上限に、最長5年で返済できる融資あっせん制度があります。

◆問合せ 下水道課 業務管理室 ☎672-6890 有線01-3061

お気軽にご相談ください。

予防接種

予防接種の個別接種委託医療機関については、「予防接種予診票綴」をご参照ください。

集団接種（ポリオ）

- 時間（受付）お昼0時45分～1時45分
- 会場 保健センター
- 対象 生後5カ月～



	春	秋
日 程	5月19日（月）	10月20日（月）
	5月21日（水）	10月21日（火）
	5月22日（木）	10月27日（月）
	6月18日（水）	11月 5日（水）
	6月19日（木）	11月 6日（木）

個別接種

委託医療機関で受けましょう

種 類	対 象 年 齢	実施時期
BCG	生後3カ月～6カ月未満 (この対象を過ぎると任意接種となり有料)	年 中
三種混合	生後3カ月～	
麻しん 風しん 混合	第1期…生後12カ月～24カ月未満 第2期…小学校就学予定者(21年度) (この対象を過ぎると任意接種となり有料)	
日本脳炎	3歳～	現在、見合わせています

子育てを応援します

ママのほっと広場

この広場は、育児相談、計測、栄養コーナー、歯科相談、遊びの紹介、絵本の読み聞かせコーナーなどがあります。

- 時間（受付）午前9時～11時、午後1時～3時
- 会場 保健センター



5・8・11・2月は歯科相談があります。
希望者は歯ブラシをご持参ください。

栄養コーナーでは、簡単なおやつ・離乳食を紹介します。

午前中は、
・子育て支援センター保育士が、楽しい遊びを紹介します。
・絵本の読み聞かせボランティアの絵本コーナーもあります。

※ お子さんの年齢に関わらず、どなたでも参加できます。

1歳6カ月児健診

実施日	対象者
5月14日（水）	18年9月～10月生
7月 9日（水）	18年11月～12月生
9月10日（水）	19年1月～2月生
11月12日（水）	19年3月～4月生
1月21日（水）	19年5月～6月生
3月11日（水）	19年7月～8月生

2歳児歯科健診

実施日	対象者
5月13日（火）	18年3月～5月5日生
7月 8日（火）	18年5月6日～6月生
9月 2日（火）	18年7月～8月生
11月11日（火）	18年9月～10月生
1月13日（火）	18年11月～12月生
3月 3日（火）	19年1月～2月生

2歳6カ月児歯科健診

実施日	対象者
5月20日（火）	17年9月～10月生
7月15日（火）	17年11月～18年1月15日生
9月 9日（火）	18年1月16日～2月生
11月18日（火）	18年3月～5月5日生
1月20日（火）	18年5月6日～6月生
3月10日（火）	18年7月～8月生

3歳児健診

実施日	対象者
4月16日（水）	16年9月～10月生
6月 4日（水）	16年11月～17年1月5日生
8月20日（水）	17年1月6日～2月20日生
10月 8日（水）	17年2月21日～4月生
12月10日（水）	17年5月～6月生
2月 4日（水）	17年7月～8月生

平成20年度 すこやか子育てカレンダー

「地域で安心して子育てができる町」を目指して、平成20年度の母子健康手帳交付・パパママ教室・乳幼児健康診査・予防接種・ママのほっと広場の日程を紹介いたします。

妊婦さんや乳幼児がいる家庭では、このカレンダーを1年間活用しましょう。

毎月の日程の紹介は、「しわネットお知らせ版」に掲載しています。相談ごとや疑問があるときはお気軽に保健センターへ相談してください。

◆問合せ 保健センター（長寿健康課） ☎672-4522 FAX672-4349 有線01-8991



赤ちゃんができたら

母子健康手帳交付

妊娠したら、母子健康手帳は保健センターで交付します。

★交付日：

毎週金曜日（祝祭日は除く）午後1時～4時

★届出に必要なもの：

妊娠届出書、保険証、印鑑、銀行等の口座番号がわかるもの

※交付日に都合がつかない人は、ご相談ください。



パパママ教室

※開催日の2日前までに保健センターにお申し込みください。

- 時間 (受付) 午前9時～9時15分 (教室) 午前9時15分～正午
- 会場 保健センター

	1コース	2コース	3コース
日程	4月12日(土) 7月19日(土) 10月18日(土) 1月17日(土)	5月10日(土) 8月3日(日) 11月15日(土) 2月14日(土)	6月21日(土) 12月13日(土)
内容	妊婦体操・乳房マッサージ 赤ちゃんの抱き方 パパの妊婦体験	赤ちゃんを迎える準備 沐浴実習	口腔衛生 妊娠中の食生活 ～ミニ調理実習～
持ち物	母子健康手帳・おやつ代 1人100円		

乳幼児健康診査

- 時間 (受付) お昼0時30分～2時 (開場) 午前11時30分
- 会場 保健センター

各健診	内容	持ち物
3～4カ月児健診	計測、内科診察、育児相談、離乳食相談、グループ相談	母子健康手帳、問診票、オムツ、バスタオル、塩分測定用みそ汁
1歳児歯科健診	計測、歯科診察、フッ素塗布、歯科相談、育児相談、栄養相談	母子健康手帳、歯ブラシ、タオル、フッ素塗布希望者500円 (1歳児歯科健診：塩分測定用みそ汁)
2歳児歯科健診		
2歳6カ月児歯科健診	計測、内科診察、歯科診察、フッ素塗布、歯科相談、育児相談、栄養相談	母子健康手帳、歯ブラシ、タオル、問診票 (アンケート)
1歳6カ月児健診		
3歳児健診	計測、尿検査、内科診察、歯科診察、フッ素塗布、歯科相談、育児相談、栄養相談	

3～4カ月児健診

- 時間 (受付) お昼0時30分～1時15分

実施日	対象	実施日	対象
4月10日(木)	19年12月生	10月9日(木)	20年6月生
5月8日(木)	20年1月生	11月13日(木)	20年7月生
6月5日(木)	20年2月生	12月11日(木)	20年8月生
7月10日(木)	20年3月生	1月15日(木)	20年9月生
8月7日(木)	20年4月生	2月12日(木)	20年10月生
9月11日(木)	20年5月生	3月12日(木)	20年11月生

※乳児の集団健診は3～4カ月児健診のみです。そのほかの健診は「乳児一般健康診査受診券」を使用し、個別に病院で受けてください。

1歳児歯科健診

実施日	対象者
4月15日(火)	19年2月～3月生
6月3日(火)	19年4月～5月生
8月19日(火)	19年6月～7月生
10月7日(火)	19年8月～9月生
12月9日(火)	19年10月～11月生
2月10日(火)	19年12月～20年1月生

紫波総合高が研究成果を発表 日詰商店街の地下水脈

紫波総合高校理科の課題研究発表会が日詰の権三ホールで行われました。日詰商店街の井戸を研究した班は、各井戸の水位や水質などから、水源は城山のふもとにある横井戸で、権三ホールなど日詰商店街に数多く存在する井戸に地下水脈で通じていると発表。三年生藤村純平さんは、「横井戸の調査は暗いうえに水が冷たくて大変でしたが達成感があった」と感想を話していました。



水質調査を再現する紫波総合高生

1/24

収穫した豆で豆腐作り 古館保育所で食育

古館保育所では、五、六歳の年長児童が豆腐作りを体験しました。食育の一環として同保育所が企画し、なんバザホールの産直「紫波のかっちゃんふれあい広場」の三人が、豆腐の原料である豆作りからお手伝いしました。児童たちは自分たちで作った黒豆、青豆、大豆などを原料としてできた色とりどりの豆腐を味わい、「元気に「おいしい」と言いながら食べ比べていました。」



豆の種類で色が違うことを確かめる児童

1/25

40年の歴史を振り返る 商工会女性部の記念式典

紫波町商工会女性部（熊谷優子部長）は、創立四十周年を迎え、ショッピングセンターナックスで記念式典を行いました。記念事業として、開運風呂敷を全会員に配布し、町内史跡に案内看板を設置することが報告されました。アトラクションとして彦部芸能保存会による七福神舞と、山屋田植踊り保存会による田植踊りが披露され、町の芸能を堪能しながら、思い出話に花が咲いていました。

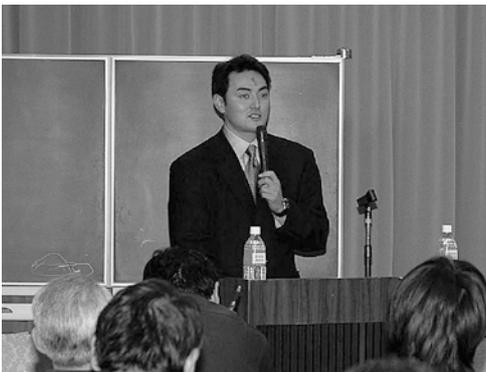


記念公演として披露された彦部芸能保存会の七福神舞

1/28

甲子園に導いた監督から学ぶ 野球を通じての人間教育

体育協会は、今年度四回目のスポーツ指導者講習会を総合体育館研修室で開催。花巻東高校硬式野球部佐々木洋監督が講師に招かれ、約五十人の参加者がトップコーチの指導論に耳を傾けました。佐々木監督は「失敗から学ぶことは多い、成功のための準備が不安を消す」と語り、「どんな競技でも人間性を育てるのが大事。社会に求められる応用力のある人材に育てたい」と心の指導を強調しました。



花巻東高野球部を全国大会2回、東北大会5回出場させた佐々木監督

2/8

「たきび」作者の異聖歌 103回目の誕生をお祝い

紫波童謡の会は、日詰公民館との共催により、名誉町民異聖歌の生誕祭を日詰幼稚園で開催しました。菱川貞三郎会長は「聖歌の詩は胸を打たれる作品が多く、町民みんなで大切にしながら楽しんでいきたい」とあいさつ。参加者六十人を前に、日詰小学校四年生根岸風舞くんと八幡文菜さんが聖歌の作品を朗読。ギタリストの溝淵和雄さんも「厩の中」千の風になつて」などを披露しました。



異聖歌の作品「たきび」を参加者全員で合唱

2/9

赤沢地区の伝統の舞が集結 七年ぶりの「芸能祭り」

赤沢地区郷土芸能祭り実行委員会（藤原栄孝会長）は、赤沢公民館と共催により、郷土芸能祭りを七年ぶりに開催しました。演目は赤沢神楽から始まり、赤沢児童館や赤沢小学校の児童によるさんさ踊り、紫野鹿踊り、山屋の田植え踊り、船久保さんさ踊りと続き、最後に友情出演の佐比内金山太鼓が祭りを締めくくりました。約三百人の観客は地域の芸能を堪能した様子でした。



機敏な動きで跳ね踊る紫野鹿踊り

2/10

達増知事が佐比内を訪問 太鼓で築く地域の活力を視察

県政懇談会「草の根地域訪問『こんにちは知事です』」で、達増拓也知事が佐比内地区公民館を訪れ、金山太鼓保存会の会員などから太鼓を通じた地域づくりについての聞き取りをしました。同保存会は県道の草刈り作業で資金を集めたことや若者の流出が心配などといった現状と課題を説明。達増知事は「練習の様子などの実情を知ることができ有意義」と述べ、実際に太鼓の演奏を体験するなど、交流も楽しんだ様子でした。



金山太鼓の活動の様子を聞く達増知事

2/13

茶道を通じて交流 紫波総合高生が中央保を訪問

紫波総合高校の茶道部員十六人が中央保育所を訪問し、五歳の年長児童三十一人に抹茶を振る舞いました。制服姿の高校生が一人ひとりに作法を教えると、子どもたちは緊張した表情で器を回して口に含み、隣同士で顔色を見ながら「葉っぱの味がする」「苦いけどおいしい」などと初めての抹茶を楽しんでいました。このお茶会は、地域の人たちとふれあう機会を設けようと同保育所が企画しました。



高校生から抹茶のたて方を教わる児童

2/20

のくに 環境 紫波



私たちが第3期の環境マイスターです

町では、地域での継続的な環境保全・環境学習活動を推進するため、平成十七年度から紫波町環境マイスター養成講座を実施しています。

昨年十二月、七回に渡り開催した平成十九年度紫波町環境マイスター養成講座の閉講式を行い、新たに十人の環境マイスターが誕生、これでこの三年間で認定した環境マイスターは五十人となりました。十九年度の受講者、佐藤春男さんから感想を聞きました。

環境への意識を高めた50人

養成講座で自覚新たに

環境マイスターという名前は知っていましたが、内容についてはよく分かりませんでした。常々、環境については関心があり、まずは受講することにしました。

講座を受講し、「循環型まちづくり」の大意を理解し、自然環境や上下水道、廃棄物処理、緑化などの社会環境の実態について、講師の方々に分かりやすく説明を受け、より専門的な知識を得ることができました。また、循環思想の大切さを知ることができ、環境に対する自覚を新たにしました。

今回の受講を契機に、地元を知り、水の恵みや森の恵みといった生き物との共生を実感できました。今後は習得したことを地域や子どもたちに伝えることで、未来に向けて環境保全が大切であることを啓発していくことに、少しでも役立てることができるとは思っていないかと思っています。皆さんも受講してみたいかがでしょうか。



水の飲み比べ。これはどの水かな？

gloglo 公民館

佐比内 公民館

にぎわった公民館まつり

問合せ
☎674-2626
有線05-7337

佐比内公民館まつりは、二月八日から十日までの三日間開催し、家族連れなど延べ五百人の来場者が楽しみました。

展示部門は、保育所、小学校の作品や公民館教室、自治公民館（十三館）の趣向を凝らした作品をコーナーいっぱい展示したところ、訪れた人たちはそのすばらしさに魅了された様子でした。

舞台部門は、保育所の児童や小学校低学年の太鼓演奏や踊りに、おじいちゃんやおばあちゃんたちは思わず目を細めていました。見ていた大勢の皆さんも癒やされたように思います。また、特別ゲストの長安寺太鼓保存会「寺町一座」による「ちんどん」でさらに会場は盛り上がりました。

最終日の十日は、手工芸品、農産物、加工品などのバザーコーナー、リサイクルコーナー、おそば、おにぎりなどの軽食・喫茶コーナーもオープンしてにぎわいました。（川村指導員）



佐比内保育所きりん組の清風太鼓

このマークを知っていますか？

これは「妊産婦さんに優しい環境づくり」のシンボルマークとして厚生労働省が普及を勧めている「マタニティマーク」です。

妊娠中、特に初期は赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するために大事な時期です。しかし、この時期はまだ体型の変化が少なく、外見からは妊娠中だと判断しにくい「吐き気」などのつらい症状を経験していても周りの人が気づいてあげられないことがあります。妊娠中であることを周囲の人が理解し、配慮できるようにマタニティマークが必要なのです。



紫波町もマタニティマークを活用しています！

母子健康手帳の交付を受けに来た妊婦さんへマタニティマークのキーホルダー利用を勧めており、平成19年は、257人の妊婦さんにキーホルダーを配布しました。そのほか、公共機関へのポスター掲示や、チラシ配布などでお知らせしており、保健センターの妊婦優先駐車場にもこのマークを利用しています。

今後、公共施設だけでなく飲食店や職場などで幅広くマークが利用されていくことを期待しています。

このマークを見かけたら・・・

皆さんが外出先でこのマークや、マーク入りのキーホルダーを身に付けた妊産婦さんを見かけた際は「電車・バスなどで席を譲る」「乗降時に協力する」「近くでの喫煙は控える」など、思いやりのある行動を心がけましょう。

問合せ 長寿健康課 健康推進室
☎672-4522 有線01-8991

主食(穀類)、主菜(肉、魚、卵、豆腐など)、副菜(野菜)を組み合わせる

町の
栄養士が
お伝え
します

健康レシピ

「長いものきなこ団子」



長いもを使った簡単おやつです。

食べた感じは、豆しとぎに似ていますが、長いもを使っているのでヘルシーです。さらにきな粉のたんぱく質、鉄分、カルシウムたっぷりで栄養満点のおやつです。

【材料 (作りやすい分量)】

長いも…100g、きな粉…100g、砂糖…100g、
ゴマ…大さじ1杯、クルミ…大さじ2杯

【作り方】

- ①長いもをすりおろす。
- ②すりおろした長いものにきな粉と砂糖を加え、よく混ぜる。
- ③一口大に丸めて、クルミとゴマをまぶして出来上がり。

料理のポイント 材料を混ぜるときはビニール袋に入れ、もむようにしてしっかり混ぜましょう。

【レシピ提供・・・紫波町食生活改善推進員協議会 志和地区会員 鷹觜スミ】

「紫波町素人そば打ち大会」

大会のほかに「屋台コーナー」もありますので、稲藤一のそばを食べにお気軽にお出かけください。

- ◆日時 3月30日(日)
午前10時30分～開会 午前11時～ 競技
午後1時～ イベント 午後3時～ 閉会
- ◆会場 ラ・フランス温泉館 ホテル湯楽々
- ◆イベント ①「稲藤一のそば」屋台コーナー
②小学生そば打ち無料体験コーナー
10人限定(小学4～6年生)予約制
応募者が多い場合は抽選します
- ◆問合せ 紫波町素人そば打ち大会実行委員会
☎673-8555

いわて就職面接会 I

- ◆日時 4月16日(水) 午後1時～5時
- ◆会場 岩手産業文化センターアピオ(滝沢村)
- ◆対象 平成21年3月卒業予定の大学、短大、高専、専門・専修学校の学生、既卒者、一般求職者
- ◆内容 参加企業との個別面談、ハローワークによる職業相談、雇用・能力開発機構岩手センターによるコンピューターでの適職診断など
- ◆問合せ (財)ふるさといわて定住財団
☎653-8976

「紫波ウイング」設立準備委員会 会員・指導者・運営協力者を募集

- ◆総合型地域スポーツクラブとは？
世代を超えて生涯スポーツから競技スポーツまで幅広く多種目なスポーツを楽しむクラブです。参加した一人ひとりが、運動やスポーツをするだけでなく、指導や運営をする側になり、いろいろななかかわりを持ちながら地域住民の手でつくるクラブです。文部科学省が平成21年までに設立するための準備を進めており、町でも体育指導委員を中心に、教育委員会や体育協会の協力の下、準備委員会「紫波ウイング」を設立し、次のような活動をしています。
- ◆現在活動中の団体
 - 紫波ドリーム(親子参加型の教室)
 - サンビレッジレディース(テニス教室)
 - 紫波ウイング(中学生卓球教室・小中高生テニス教室)
- ◆今後予定している企画
 - 幼児から高齢者までレベルに合わせて楽しめる活動の場所作り
 - 定期的なスポーツ活動
 - 交流会
- ◆問合せ 紫波町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会 紫波ウイング(総合体育館内)
☎676-2650

4月から投票区が変更になります

平成20年4月以降に執行される選挙から、町の投票区(投票所)が変更になります。変更となる投票区は次のとおりです。

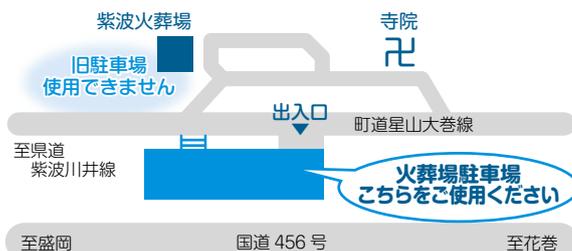
- ◆問合せ 紫波町選挙管理委員会
☎672-2111 内線3191

現行(3月まで)		変更後(4月から)		
投票区	投票所	投票区	投票所	対象地区
第9投票区	佐比内公民館	第9投票区	佐比内公民館	佐比内全地区
第10投票区	佐比内第三公民館			
第11投票区	赤沢公民館	第10投票区	赤沢公民館	赤沢全地区
第12投票区	山屋集落センター			
第13投票区	長岡公民館	第11投票区	長岡公民館	長岡全地区

火葬場駐車場変更のお知らせ

新火葬場の建設工事に伴い、3月28日(金)から工事完了(平成21年3月予定)までの間、火葬場駐車場を右記の位置に移転します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ◆お問合せ 町民課 生活環境室 ☎672-6893
有線01-8972



「紫波町ふるさと会」加入者募集

紫波町ふるさと会は、東京やその近県に在住する町出身者や縁のある人の交流団体です。

毎年お盆時期に、町で「夏のつどい」、11月に東京で「ふるさと会のつどい」が開催されます。また、年2回の会報発行や町特産品のあっせん、町と首都圏の交流行事などを行っています。

希望する人はお問い合わせください。

- ◆年会費 2,000円
- ◆問合せ 商工観光課 ☎672-2111 内線3621
東京事務局（藤原洋雄・埼玉県在住）
☎0480-32-3793

「盛岡保健所」が「県央保健所」に変更

「岩手県盛岡保健所」の名称が4月1日から「岩手県県央保健所」に変わります。

所在地はこれまでどおり盛岡市内丸11番地1の合同庁舎内にありますので、変更前の名称に似た「盛岡市保健所」とお間違えのないようご注意ください。

- ◆問合せ 県庁保健福祉部 保健福祉企画室
☎629-5412

盛岡市夜間急患診療所の移転

現在、盛岡市肴町の盛岡市保健センター2階にある「盛岡市夜間急患診療所」が、4月1日から盛岡市神明町の旧競馬会館に移転する盛岡市保健所の2階へ、同じく4月1日に移転します。

- ◆問合せ 盛岡市保健センター ☎654-5563

第18回環境探検隊 キノコの植菌を体験しよう！

キノコってどんなもの？どうやって育つの？など、キノコの栽培をしている生産者にお話を聞きながら植菌の仕方を教えてもらい、キノコの植え付け体験をします。皆さんでキノコを育ててみませんか！

- ◆日時 3月23日（日）午前9時～11時
片寄地区の漆立公民館に集合
- ◆会場 片寄地内
- ◆募集人数 先着10組の親子
- ◆参加費 一人 200円
- ◆持ち物 軍手、防寒具、汚れてもいい服装
- ◆問合せ 紫波みらい研究所 ☎671-2245

町長からのメッセージ

今年度を顧みて

平成十九年度事業につきまして、町民の皆様のご理解を賜りその遂行に全力投球をいたしております。そして、次年度に向けて継続していく重要政策について反省を踏まえて述べて参ります。

公民連携につきましては、東洋大学の支援の下、一回

目の町民説明会において、紫波中央駅前一〇・七ヘクタールの開発手法についてご説明を申し上げて参りました。図書館については次年度に向け、検討委員会

方向が決定されておりますが、役場庁舎や給食施設の在り方については、二回目、三回目の説明会を開き、議

論を進めご意見をまとめて参ります。

環境新世紀第二章百年フォーラムは、県内外から多数の参加のもと開催されました。循環型社会の構築については、各事業の柱としてさらに重要となつてきております。

市民参加条例は、昨年十二月定例議会で可決された、市民がまちづくりに参加する際の手続きを明文文化した東北初の条例であります。町民と行政が一体となつ

てまちづくりを推進し、伝統、文化を引き継いでいくときであります。二〇一一年から始まる紫波町総合計画策定の手法も含め、町民と行政のパートナーシップで行っていくことをお願い申し上げます。

農家にとりましては、戦後農地改革に次ぐ改革として発足した品目横断ですが、米を作る自由から米余りが生じ価格が低落しました。さらにカメムシ被害による減収で、生産意欲が減退し

大きな不安を抱いております。解決に向けて関係団体と一体になり検討いたしており、米作中心から特定野菜、耕畜連携、畜産、果樹に方向を変えながら営農推進を図って参ります。

本年の重要政策について申し上げますが、引き続き次年度も反省をもとに課題を引き継ぎ、活力あるまちづくりに努めてまいります。

藤原 孝

恋物語を彩った桜咲く社は、 町名の由来となった石が残る歴史の証人

紫波運動公園の南、北上川西岸に桜の名勝、志賀理和気神社があります。

延暦二十一年(八〇二年)に征夷大將軍坂上田村麻呂が蝦夷の首長アテルイを滅ぼし、翌年、盛岡市太田に志波城を造営した後の延暦二十三年に、民衆を統制するための官社として定められた神社です。延長五年(九二七年)に作られた全国の官社とされていた神社の一覧「延喜式神名帳」に「陸奥国斯波郡一座・小・志賀理和気神社」とあることから、平安時代にすでに存在していたことが記録として残されています。

当時の官社は、祈年祭に中央からささげものをささがるほどの格式がありました。県内には十四社存在し、同社は全国最北端の官社として定められたのです。赤石神社とも呼ばれるこの神社には、霊石と言われる赤石が境内にまつられています。現在の城山公園に高水寺城があった四百数十年前に、斯波氏最後の当主斯波孫三郎詮直が、神社後方の北上川で舟遊びのさなか、川底にあったこの赤石に打ち寄せる波を見つめ一首詠じました。

今日よりは 紫波と名付けん この川の石にうつ波 紫にうつ
「紫波」や「赤石」の地名はこの歌が由来で

あると伝えられています。

現在、参道の両脇には町の天然記念物に指定されているヒガンザクラ並木があります。中でも一番目を引くのが大鳥居をくぐり抜けて最初に見える大きな古桜「南面の桜」です。樹齢は七百年以上と言われ、こんな伝説が残っています。

三元弘二年(一三三三年)、後醍醐天皇の執権により陸奥に下った尊良親王に同行した藤原頼之という公家が神社前に住んでいました。地方に住むさみしさを紛らすために頼之が植えた桜が花を咲かせ、そこへ花見に訪れた大巻館の桃香姫と出会い、やがて相愛の仲に。そして二人は一本の桜を植えました。翌年頼之は中央へ帰ることになり、再会を誓ってこの地を後にしました。二年が過ぎた春、頼之のいる南を向いて咲く桜を見た桃香は、募る思いを歌にして送りました。

南面の 桜の花は 咲きにけり
都の麻呂に かへうつげばや

ひたむきな思いに心を打たれた頼之は、ほどなく桃香を都に呼び寄せたのでした。町の神社として初めて歴史書に登場する志賀理和気神社。恋を成就させた伝説が残る縁結びの桜を一目見ようと、遠方から訪れる人も多いようです。

志賀理和気神社

— 赤石神社 —



- ① 「南面の桜」(町指定天然記念物)
- ② 境内にまつられている霊石「赤石」
- ③ 1180年記念事業として昭和59年に改築された拜殿

シリーズ
行って
みよう
Let's Go! Go!

